

平成 27 年 8 月 19 日

横浜市金沢区長 國原 章弘 様

横浜市金沢区地区センター指定管理者選定委員会  
委員長 江頭 幸代

横浜市金沢区地区センター指定管理者選定委員会の選定結果について（報告）

標記結果について、平成 24 年 3 月 22 日金地振第 1582 号「横浜市金沢区地区センター指定管理者選定委員会運営要綱」第 10 条に基づき、別紙のとおり報告します。

「横浜市金沢区地区センター指定管理者選定委員会 選定結果報告書」

横浜市金沢区地区センター

指定管理者選定委員会

選定結果報告書

平成 27 年 8 月

## 1 経緯

横浜市金沢区地区センターの第3期指定管理者の選定にあたり、横浜市金沢区地区センター指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、応募者から提出された応募書類の内容審査や公開プレゼンテーションを行いました。

このたび、審査が終了し、指定候補者を選定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

## 2 選定委員会 委員

委員長	江頭 幸代	(関東学院大学 経済学部経営学科 准教授)
委員	岸 京子	(税理士)
	高麗 宣二	(金沢区スポーツ推進委員連絡協議会 前会長)
	小林 利彦	(金沢区青少年指導員協議会 会長)
	深津 米男	(NPO法人 横浜金沢文化協会 事務局長)

## 3 指定候補者 選定の経過

経過項目	日程
◆第1回選定委員会（傍聴人3名） 1 委員長の選出について 2 委員会の公開について 3 公募要項及び仕様書、特記仕様書について 4 選定スケジュールについて 5 評価基準項目について	平成27年5月15日（金）
公募書類の配布（ホームページにて公表）	平成27年5月25日（月） ～7月15日（水）
現地見学会兼公募説明会 ※ 申込は、平成27年6月9日（火）正午まで ・金沢地区センター（申込3団体、6名） ・釜利谷地区センター（申込1団体、3名） ・富岡並木地区センター（申込5団体、9名） ・六浦地区センター（申込3団体、6名） ・能見台地区センター（申込1団体、3名） ・柳町コミュニティハウス（申込1団体、3名） ・六浦スポーツ会館（申込1団体、1名）	平成27年6月10日（水） ～6月12日（金）
公募に関する質問受付（2団体、2問）	平成27年6月12日（金） ～6月19日（金）
公募に関する質問回答	平成27年6月30日（火）
応募書類の提出（3団体）	平成27年7月14日（火） ～15日（水）
◆第2回選定委員会 1 応募団体の面接審査（傍聴人なし） 2 指定候補者の選定審議	平成27年8月18日（火）

◆は選定委員会

#### 4 選定にあたっての考え方

選定委員会では、あらかじめ定めた「指定管理者選定の評価基準」に従って、応募者から提出された応募書類を審査し、指定候補者を選定しました。

選定にあたっては、応募書類の内容審査及び公開プレゼンテーション（発表及び質疑）を行いました。

なお、評価は、各委員が145点満点で採点した上で、その合計点を委員会の点数とし、合計点の最も高い団体を指定候補者、次に高い団体を次点候補者としました。また、既存指定管理者の実績評価として、各委員が加減5点をもって評価に加える事ができることとしました。

また、応募団体が1団体のみの場合であっても選定委員会の定める基準に満たないときは指定候補者として選定されないこととし、最低基準を各委員の合計点の6割以上としました。

評価基準項目		
1 基本条件の理解度 (10点)	1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。(5点)
	1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。(5点)
2 公平性 (10点)	2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。(10点)
3 安定性・安全性 (25点)	3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。(5点)
	3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。(5点)
	3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。(5点)
	3-4	・施設設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。(5点)
	3-5	・安全かつ安定した施設の維持管理計画、施設の長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。(5点)
4 運営の実施効果 (20点)	4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。(10点)
	4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。(5点)
	4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。(5点)
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組 (20点)	5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。(10点)
	5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。(10点)

6 効果的な自主事業展開 (20点)	6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。(5点)
	6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。(5点)
	6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。(5点)
	6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか。(5点)
7 効率性 (25点)	7-1	・施設の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。(5点)
	7-2	・収支計画は適切か。(10点)
	7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。(10点)
8 積極性、意欲 (10点)	8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。(5点)
	8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。(5点)
9 団体の資質 (5点)	9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。(5点)
10 団体の実績 (±5点)	10-1	・同施設の既存指定管理者にあつては、区の業務点検等による評価が良好であったか。(-5点～+5点)

(配点合計 145 点±5 点)

## 5 応募者の制限の確認

公募要項に定める「応募者の資格」「欠格事項」「応募者の失格」について、該当のないことを確認しました。

### 【公募要項 5 ページ 8 応募に関する事項について】

#### (1) 応募者の資格

指定期間中、安全円滑に対象施設を管理運営できる法人その他の団体（複数の団体が共同する共同事業体を含む。）とします。個人での申請はできません。

#### (2) 欠格事項

次に該当する団体は、応募することができません。

- ア 地方自治法施行令第167条の4の規定により本市における入札の参加資格を制限されていること
- イ 法人税、法人市民税、消費税及び地方消費税等の租税を滞納していること
- ウ 労働保険（雇用保険・労災保険）及び社会保険（健康保険・厚生年金保険）への加入の必要があるにもかかわらず、その手続きを行っていないもの。
- エ 会社更生法・民事再生法による更生・再生手続中であること
- オ 当該指定管理者の選定を行う選定委員が、応募しようとする団体の経営又は運営に直接関与していること。
- カ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団経営支配法人等（横浜市暴力団排除条例（平成23年12月横浜市条例第51号）第2条第5号に規定する暴力団経営支配法人等をいう。）であること

※ 本事項について、横浜市が神奈川県警察本部に対し調査・照会を行うため、別添の「役員等氏名一覧表」を提出してください。

- キ 指定管理者の責に帰すべき事由により、2年以内に指定の取消を受けたものであること

ク 2年以内に労働基準監督署から是正勧告を受けていること（仮に受けている場合には、必要な措置の実施について労働基準監督署に報告済みでないこと）

※ 共同事業体の場合には、構成するすべての団体が前記の欠格事項に該当しないとともに、応募時に、「共同事業体の結成に関する申請書（様式11）」を提出することとします。また、選定後協定締結までに、代表団体及び責任分担を明確に定めた組合契約を締結し、組合契約書の写しを提出することとします。

(6) 留意事項

オ 応募者の失格

応募者が次の事項に該当した場合は、失格となることがあります。

- ① ア～エの禁止事項に該当するなど、公募要項に定める手続を遵守しない場合
- ② 応募書類に虚偽の内容を故意に記載した場合

## 6 応募団体

(1) 金沢地区センター

特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

(2) 釜利谷地区センター

特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

(3) 富岡並木地区センター

特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ  
株式会社有隣堂  
特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

(4) 六浦地区センター

株式会社有隣堂  
特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

(5) 能見台地区センター

特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

(6) 柳町コミュニティハウス

特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

(7) 六浦スポーツ会館

特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

## 7 選定結果

### (1) 金沢地区センター

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

### \* 得点

選定の評価基準	配点	指定候補者
1 基本条件の理解度	50点	41点
2 公平性	50点	38点
3 安定性・安全性	125点	96点
4 運営の実施効果	100点	82点
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	100点	80点
6 効果的な自主事業展開	100点	77点
7 効率性	125点	96点
8 積極性、意欲	50点	42点
9 団体の資質	25点	20点
10 団体の実績	±25点	15点
合計	725点 (±25点)	587点

(2) 釜利谷地区センター

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

\* 得点

選定の評価基準	配点	指定候補者
1 基本条件の理解度	50点	41点
2 公平性	50点	40点
3 安定性・安全性	125点	101点
4 運営の実施効果	100点	83点
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	100点	82点
6 効果的な自主事業展開	100点	78点
7 効率性	125点	91点
8 積極性、意欲	50点	41点
9 団体の資質	25点	20点
10 団体の実績	±25点	17点
合計	725点 (±25点)	594点



(3) 富岡並木地区センター

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者、次点候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	株式会社有隣堂
次点候補者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

\* 得点

選定の評価基準	配点	指定候補者	次点候補者	第3順位
1 基本条件の理解度	50点	40点	41点	36点
2 公平性	50点	40点	40点	36点
3 安定性・安全性	125点	99点	98点	93点
4 運営の実施効果	100点	85点	78点	77点
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	100点	88点	82点	76点
6 効果的な自主事業展開	100点	82点	77点	75点
7 効率性	125点	98点	94点	92点
8 積極性、意欲	50点	40点	41点	44点
9 団体の資質	25点	21点	20点	19点
10 団体の実績	±25点	-	16点	-
合計	725点 (±25点)	593点	587点	548点

(4) 六浦地区センター

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者、次点候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	株式会社有隣堂
次点候補者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

\* 得点

選定の評価基準	配点	指定候補者	次点候補者
1 基本条件の理解度	50 点	40 点	40 点
2 公平性	50 点	40 点	40 点
3 安定性・安全性	125 点	101 点	97 点
4 運営の実施効果	100 点	87 点	80 点
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	100 点	86 点	78 点
6 効果的な自主事業展開	100 点	88 点	77 点
7 効率性	125 点	94 点	96 点
8 積極性、意欲	50 点	45 点	42 点
9 団体の資質	25 点	23 点	20 点
10 団体の実績	±25 点	-	15 点
合計	725 点 (±25 点)	604 点	585 点

(5) 能見台地区センター

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

\* 得点

選定の評価基準	配点	指定候補者
1 基本条件の理解度	50点	40点
2 公平性	50点	40点
3 安定性・安全性	125点	99点
4 運営の実施効果	100点	83点
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	100点	76点
6 効果的な自主事業展開	100点	79点
7 効率性	125点	97点
8 積極性、意欲	50点	43点
9 団体の資質	25点	20点
10 団体の実績	±25点	17点
合計	725点 (±25点)	594点

(6) 柳町コミュニティハウス

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

\* 得点

選定の評価基準	配点	指定候補者
1 基本条件の理解度	50点	39点
2 公平性	50点	40点
3 安定性・安全性	125点	96点
4 運営の実施効果	100点	72点
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	100点	72点
6 効果的な自主事業展開	100点	75点
7 効率性	125点	94点
8 積極性、意欲	50点	40点
9 団体の資質	25点	20点
10 団体の実績	±25点	14点
合計	725点 (±25点)	562点

(7) 六浦スポーツ会館

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会

\* 得点

選定の評価基準	配点	指定候補者
1 基本条件の理解度	50点	39点
2 公平性	50点	38点
3 安定性・安全性	125点	87点
4 運営の実施効果	100点	77点
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	100点	68点
6 効果的な自主事業展開	100点	72点
7 効率性	125点	87点
8 積極性、意欲	50点	42点
9 団体の資質	25点	19点
10 団体の実績	±25点	12点
合計	725点 (±25点)	541点

## 8 審査講評

### (1) 金沢地区センター

#### ① 指定候補者（特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会）

金沢図書館も併設された金沢区の中核的な地区センターです。応募は特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の1団体でしたが、第1期、第2期の安定した運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価も高かったこともあり、最低基準点を大きく上回り第3期の運営も問題なしとの判断がされました。

これまでどおりの利用提供が継続されるのであれば、利用する区民にとっても十分満足が得られると考えられます。長期間の指定管理により、「マンネリ化することはあるかもしれないが、それを心にとめて常に新しいものを求める」という意思表示もあり、評価できると思います。

### (2) 釜利谷地区センター

#### ① 指定候補者（特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会）

応募は特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の1団体でしたが、第1期、第2期の安定した運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価も高かったこともあり、最低基準点を大きく上回り第3期の運営も問題なしとの判断がされました。

他の地区センターから見ると比較的小規模な地区センターですが、工夫して様々な自主事業を行っている印象があります。特に子ども向けの自主事業が手厚いことが釜利谷地区センター運営の特徴であると感じます。

駐車場がない、図書コーナーが狭いなど、そういう状況を克服しながら一生懸命苦労されて頑張っている印象があります。

### (3) 富岡並木地区センター

富岡並木地区センターは、特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ、株式会社有隣堂、そして特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の3団体から応募がありました。いずれの団体も施設運営の実績があり、地区センターの運営に対し意欲的でした。このため、最低基準点を大きく上回ることとなり、甲乙付けがたい審査となりました。特に株式会社有隣堂と特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会2団体は高評価となりましたが、株式会社有隣堂の提案は、運営の実施効果・利用者サービスの向上の取組・自主事業展開において、様々な創意工夫に満ちており、指定候補者となりました。

#### ① 指定候補者（株式会社有隣堂）

施設運営の実績もあり、経費節減や予算管理においても効率性を重視されています。大きな企業であることから多様な視点を活かした運営の実施効果や、書店としての強みを活かした利用者サービスの向上、魅力的な自主事業の企画、企業の利点を活かした他企業との連携した事業の実施等、区民の方が楽しめて区内の地区センターの活性化にもつながると期待されます。

#### ② 次点候補者（特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会）

現指定管理者であり、第1期、第2期の安定した運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価が高かったこともあり、団体の実績については高い評価をされました。第3期についても、意欲的な市政と地域との関わりを大事にしていきたいという熱意が感じられました。現在も高い水準のサービスを維持していることと、既存の自主事業についても利用者が増加傾向にあるとのこともあり、新しい企画の提案が少なかったと感じました。

③ 第3順位の候補者（特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ）

横浜市内でいくつか指定管理業務を行っているとのことですが、ノウハウ的にも、どの程度のものが把握しづらい部分があったうえ、富岡並木地区センターへの応募動機が理解できませんでした。災害時の避難場所や協力体制など周辺施設との協力について把握しきれていない部分を不安に感じました。人員体制について、現在の富岡並木地区センターのスタッフを雇用する意向は評価できます。

(4) 六浦地区センター

六浦地区センターは、株式会社有隣堂と特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の2団体から応募がありました。2団体とも最低基準を大きく上回る高得点との評価となりましたが、株式会社有隣堂の提案は、運営の実施効果・利用者サービスの向上の取組・自主事業展開において、様々な創意工夫に満ちた提案となっており、より優れていると判断されましたので、指定候補者としました。

① 指定候補者（株式会社有隣堂）

六浦地区センターの指定管理をしたいという意欲が感じられました。内容的にはとても良い魅力的な提案を出されています。

本の貸し出し冊数が区内で一番低い地区センターをあえて選び、そこを画期的に変えてみたいという、具体的な提案に希望が見え、高く評価できます。

「今いる人たちを採用する」というような方針ではなく、スタッフの全面入れ替えという可能性もあり、地域とのつながりがうまく築けるのかという心配はあります。とはいえ、地域特性に合わせた自主講座の提案があるなど、施設ごとのマーケティングリサーチがきちんとされているように感じました。

② 次点候補者（特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会）

第1期、第2期の安定した運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価も高く、きめ細かい施設運営をしている様子がうかがえました。特に、子どもにはとても良い提案をしていると思います。

第3期が単なる第2期の延長ではなく、第2期の実績や反省を踏まえたさらなる創意工夫と運営努力の提案あれば良かったと思います。

(5) 能見台地区センター

① 指定候補者（特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会）

応募は特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の1団体でしたが、第1期、第2期の安定した運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価が高かったこともあり、最低基準点を大きく上回り、第3期の運営も問題なしとの判断がされました。

第3期についても、現状の課題の検証を行い改善していくことや、さらなるサービスの向上について意欲的な姿勢と、地域とのかかわりを大事にしていきたいという熱意が感じられました。

(6) 柳町コミュニティハウス

① 指定候補者（特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会）

応募は特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の1団体でしたが、第1期、第2期の安定した運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価が高かったこともあり、第3期の運営も問題なしとの判断がされました。

利用料金収入が見込めない条件下において自主事業講座が13講座程度ですが、収益

をあげることができるのかとの懸念と、指定管理料が上限限度額までの予算がないと運営することができないのかという疑問はありました。

第3期についても現状の課題の検証を行い改善していくことや、さらなるサービスの向上について意欲的な姿勢と、地域とのかかわりを大事にしていきたいという熱意が感じられました。

## (7) 六浦スポーツ会館

### ① 指定候補者（特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会）

応募は特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会の1団体でしたが、第1期、第2期の安定した運営実績を評価されたことと、金沢区による業務点検の評価が高かったこともあり、第3期の運営も問題なしとの判断がされました。

利用料金の見込めない条件下において、スポーツをする施設として安全確保や利用者サービスの向上のための備品購入、施設の修繕、近隣住民対応を意欲的に行っています。